

4 治療評価と記録

2) 共通評価項目

- 対象者全員に入院時から治療の一貫性と、多職種チーム間の評価の視点の統一、各施設の治療標準化を図るために、共通評価項目を設ける。
- 共通評価項目を基本とする評価を通して、対象者の全体的な評価を行うが、共通評価項目の評価方法は、リスクアセスメントとマネジメント及び国際機能分類（ICF）の生活機能評価と互換性を有する指標に基づくものとする。
- 共通評価項目は以下の16項目を原案とする。

共通評価項目

精神症状1（陽性症状）

精神症状2（陰性症状、気分、不安）

病識

行為の内省

反社会性

衝動性

自傷

暴力

物質乱用

共感性

対人関係

治療効果

治療継続性

生活技術訓練

現実的計画性

社会資源の活用